

明けましておめでとうございます



院長 大塚 慎一

院内誌18号をお届けします。

昨年は当院にとっては画期的な年でありました。長年、念願であった硝子体手術が、当院で常時できるようになりました。元別府医療センター眼科医長の今木裕幸先生が当院副院長に就任し、硝子体手術のみならず白内障手術も増加しました。

外来診療においては、今木先生の加入により診察がスムーズになり、患者様の待ち時間が3～4時間から1～2時

間へと飛躍的に短縮されました。

今、外来はスタッフが活き活き、伸び伸びと仕事をしていて、活気に満ちあふれています。今年は私達医師も含めてスタッフ一同さらにブラッシュアップして患者様に対応していきたいと考えております。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

院長 大塚 慎一 記

平成28年11月3日（木） りんご狩りに行きました

秋晴れの空のもと、院長をはじめ、スタッフとその家族の22名で、当院患者様の経営する、玖珠の『ふるさと農園』にりんご狩りに行きました。

りんご狩りはみんな初めての体験で、楽しい時間を過ごすことができました。もぎたてのりんごはとても美味しかったです。



平成28年10月28日（金） 大分県立盲学校の公開授業を見学しました

大分県立盲学校で行われた、学校公開に当院のスタッフ4名で参加をしました。当院では、盲学校の学校公開に15年前から毎年数名ずつ参加をし、現在ではスタッフほぼ全員が見学をしています。我々は眼科に勤める医療従事者ですが、見学に行くと改めて学ぶことが多く驚かされます。患者様に寄り添って日々の診療を行い、患者様のQOL（Quality of Life：生活の質）向上に努めたいと考えております。

この日は偶然にもNHKのテレビ取材があり、フラッシュニュースで公開授業が放映されました。



TVで放送された公開授業を見学する当院スタッフ

院内講演

外部の専門の先生をお招きし、多数の院内講演が行われました。学んだことを日々の診療に活かしていきます。

平成28年9月3日（土） 愛媛県いしづち眼科 院長 鈴木先生

鈴木先生には眼感染症についてご講演いただきました。診察もして頂き、症例検討会では塗抹鏡検で実際の検体を見ながらご教示いただきました。



平成28年9月17日（土） 日本大学病院 准教授 森 先生

森先生には、黄斑疾患について眼底写真や光干渉断層計、最先端のOCT Angiographyなどの画像検査の読影についてご講演いただきました。また患者様のデータを見ながら症例検討会も行いました。



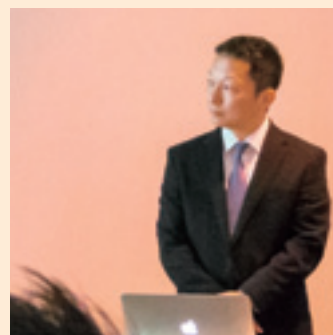
平成28年9月24日（土） 信州大学病院 平野先生

平野先生には、糖尿病網膜症を中心に、OCT Angiographyや網膜光凝固術についてご講演いただきました。網膜光凝固術による治療について症例検討会も行いました。



平成28年10月8日（土） 名古屋市立大学病院 准教授 安川先生

安川先生には、加齢黄斑変性の予防と維持管理のコツという演題でご講演いただきました。加齢黄斑変性の予防として禁煙とサプリメントが重要であるとお話いただきました。



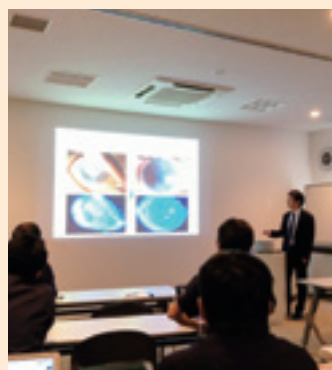
平成28年10月8日（土） 林眼科病院 真鍋先生

真鍋先生には最新の緑内障手術をご紹介いただき、多数の手術映像をみせていただきました。



平成28年11月12日（土） 京都府立大学病院 稲富先生

稲富先生には、角膜などの前眼部疾患について幅広くお話いただきました。



講演発表

〈本人のコメント〉視能訓練士 後藤

現在の眼科診療において、OCT（光干渉断層計）は眼底疾患の診断と経過観察に、必須であることは間違いありません。しかし、高度な検査技術により得られた画像は、さらに複雑な読影が必要になっているのも事実です。患者様から得られたデータを眼科スタッフ皆が共有できてこそ、本当のチーム医療が可能になると考えます。看護師の皆様もOCTの検査データについて知識を深めておくことで、よりよい患者ケアを行うことが可能になると思います。10月1日の日本視機能看護学会では、他の検査と合わせたOCTの基本的な読み方をテーマに講演したところ、満席で立ち見が出るほどの参加があり、看護師の皆様が患者の為に一生懸命に学ぶ姿勢に感激しました。また私自身も看護学会に参加して検査データだけではなく、看護師の皆様を見習い、患者様の背景や全身疾患について理解を深めなければと感じました。

9/16 (金)	群馬コメディカルセミナー（参加人数120名） 講演『コメディカルとして 考えながら行うOCT検査』
10/1 (土)	第32回視機能看護学会 ランチョンセミナー（参加人数250名） 講演『Ns必見！動画で簡単解説！明日から読めます！眼底疾患とOCT』 ～造影剤を使うFAGから造影剤を使わないOCT angiographyの時代へ～
10/22 (土)	函館ドライアイセミナー（吉田眼科病院主催参加人数100名） 講演『眼科検査機器...知って得する！機能のすべて』 ～前眼部～中間透光体～網脈絡膜～
10/30 (日)	眼科スタッフセミナー 金沢会場（参加人数200名） 講演『OCT撮影～網膜疾患～』
11/26 (土)	岡山眼底ゼミナール（参加人数170名） 『診断に役立つOCT画像を取得するための基本テクニック』 ～患者様のためにORTとしてできること～

※上記の学会（セミナー）で
当院の後藤（視能訓練士）が講演しました

院長がOBSのテレビに出演しました

10月10日は“目の愛護デー”ということで、当院の院長がOBSからTV取材を受け、「かぼすタイム」という番組に出演しました。

ゆがみを自覚する病気として加齢黄斑変性、黄斑前膜、黄斑円孔、中心性漿液性網脈絡膜症、糖尿病網膜症、網膜静脈分枝閉塞症、網膜剥離を紹介しました。



TV取材を受ける院長

平成28年 当院の学会参加一覧〈9～12月〉

9/10(土)	大分眼科集談会（大分）	5名
10/1(土)～2(日)	日本視機能看護学会学術総会（東京）	5名
11/4(金)～6(日)	日本臨床眼科学会（京都）	3名

11/19(土)	大分Anti-VEGF研究会（大分）	8名
11/26(土)	第6回岡山眼底ゼミナール（岡山）	2名
12/2(金)～4(日)	日本網膜硝子体学会（東京）	3名

各専門医日程

当院では全国より各分野の専門の先生を招いて診察や手術を行っています。専門医診察・手術は早い時期で予約が埋まってきますので、診察や手術をご希望の方は、スタッフまでご連絡ください。

1月	2月	3月	4月
13日(金)～14日(土)	3日(金)	14日(火)	16日(木)
緑内障専門外来	緑内障手術	眼瞼手術	白内障手術
愛媛大学 准教授 溝上先生	東京大学 教授 相原先生	(横浜) 岡田眼科 副院長 宮田先生	(東京) 井上眼科病院 副院長 徳田先生
21日(土)	4日(土)	25日(土)	31日(金)～4月2日(日)
硝子体手術	涙道内視鏡手術	眼瞼手術	翼状片手術
名古屋市立大学 教授 小椋先生	(岡山) すぎもと眼科 院長 杉本先生	京都府立医科大学 渡辺先生	日本医科大学 教授 志和先生
	4日(土)		
	硝子体手術		
	東京女子医科大学 教授 飯田先生		





当院を見学に来られました

8月23日（火）

平成28年9月7日に福岡市で「ひじおか眼科」を開院された肱岡先生が開業前に診察や検査の様子を見学に来られました。肱岡先生は今木先生とは九大眼科入局の同期の先生です。



9月20日（火）

27G硝子体手術の開発者である、おしま眼科クリニック 大島先生（大阪府高槻市）とスタッフ（13名）が当院の見学に来られました。



大島先生

インターンシップの高校生が来ました

将来の医師を目指す高校生が、平成28年10月13日（木）と平成28年10月18日（火）の2回に分けてインターンシップ（職場体験）として見学に来ました。医療の現場を知り今後の進学に活かすため診察や検査、手術の様子を学びました。



診療時間の案内

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 12:30 ※受付は 7:30~12:00	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木/中野
午後 14:00 18:00 ※受付は 12:00~17:00	大塚	中野	今木 中野	午後 休診	今木 野田（予約制）	午後 休診
手術 （午後）	白内障	白内障 硝子体	白内障	—	翼状片 眼瞼 緑内障	注1

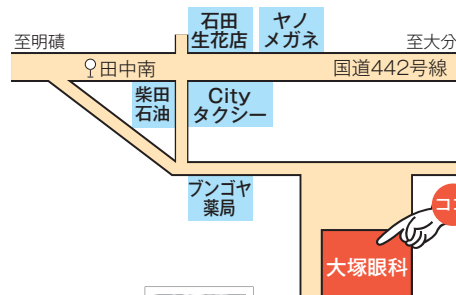
注1 専門医による硝子体手術・眼瞼手術・涙道手術を随時行っています。
※コンタクトレンズの作製は、予約制となっております。
事前に電話にて御予約をお願い致します。

お知らせ 学会出席のため1/28(土)は休診です。

ホームページ紹介



大塚眼科のホームページには院長の挨拶をはじめ、診療時間の案内・手術案内や、交通アクセスなどが掲載されています。



広報部編集委員

井上 氏川 野崎
小野 本幡



大分市 大塚眼科

検索

インターネットにて検索してみてください

ケータイはこちら

大塚眼科モバイルサイト

